

協議会での主要な意見

公園全体

- ・震災復興事業としての上六公園や、東郷邸などの歴史性
- ・多様な世代の利用者
- ・豊かに育った緑は、今のイメージを壊さないで欲しい
- ・子供たちの安全のために死角のない見守りやすい公園に

上段広場

- ・幼児と児童の動くスピードが違いため、乳幼児ゾーンと児童ゾーンに棲み分けていると安心

中段広場

- ・保育園では遊具広場がいっぱいの時、中断の広場でかけっこ・鬼ごっこをしている
- ・春にはお花見の場となる
- ・広々とした公園の方が使い勝手が良い

下段広場

- ・広場はラジオ体操、催し物、ボール遊びのため、広い方が良い
- ・周辺道路からの見通しが良くない
- ・学校との関係：大階段下に学校開放入口の開口が必要

斜面

- ・斜面は立ち入りできないつくりではなく、これまで通りに

入口

- ・入口がせせこましい

東郷坂

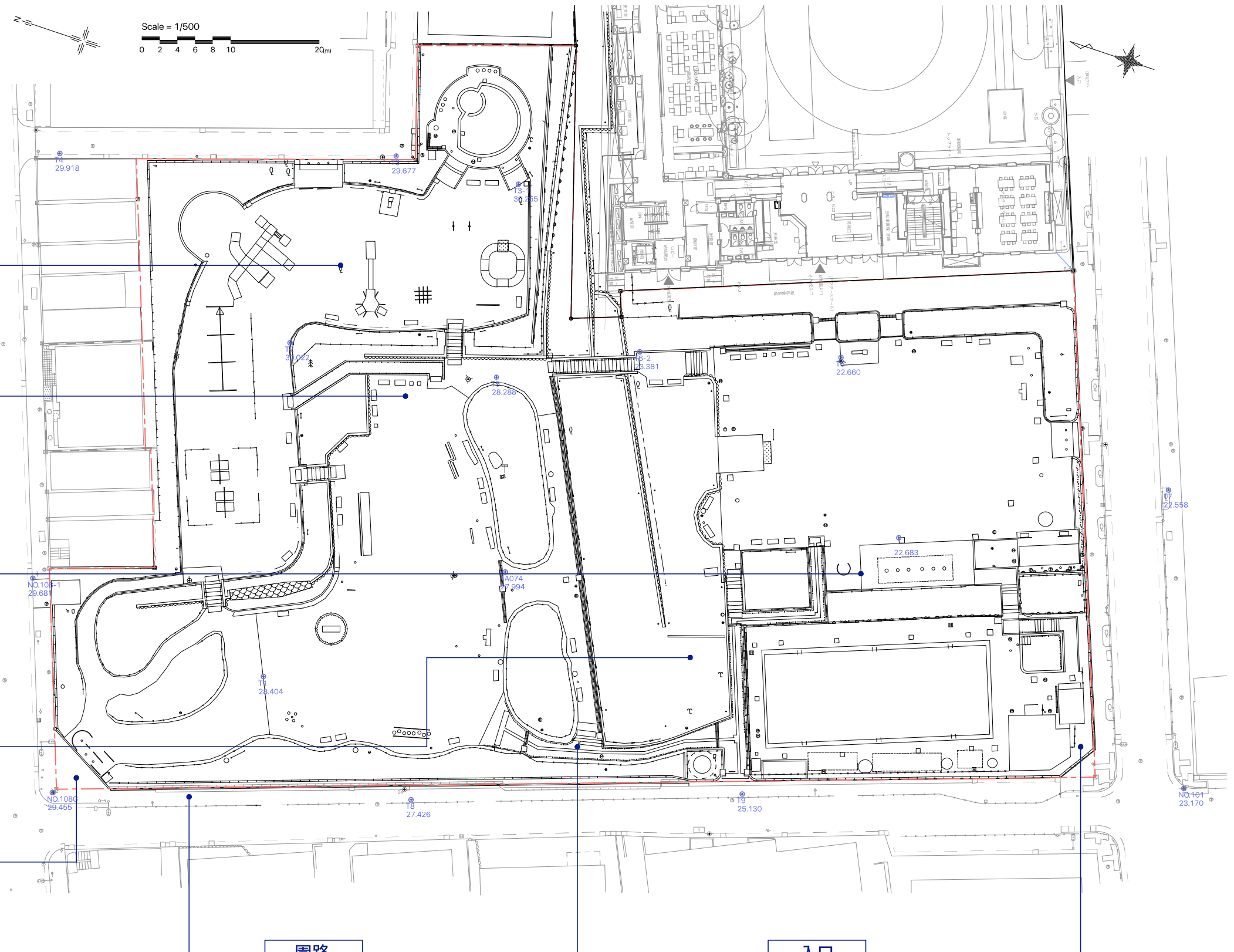
- ・現在の歩道は狭く、飽和状態にある
- ・公園の広場利用と、通学・通勤などの動線が交錯しないように
- ・東郷坂の歩道が狭くて歩きづらい

園路

- ・バギーやベビーカーを押して歩くこともあるためスロープが必要
- ・園路、階段が急で狭い
- ・公園を散策する主園路がない

入口

- ・東郷坂下の交差点は、見通しも悪く、公園入口がない



意見への対応・ゾーニング・動線計画

公園全体

- ・現在の地割りや地形を継承
- ・子供から大人まで楽しめる公園づくり
(遊び場の継承、快適な休憩空間・散策路づくりなど)
- ・大径木については、やむを得ないものを除き保存に努め、美しい景観づくりを行う

上段広場

- ・遊具広場の機能を継承
- ・乳幼児ゾーンと児童ゾーンに分ける

中段広場

- ・植栽島などを取り除き、広々としたつくり
- ・お花見、遊び場などの多目的な広場に

下段広場

- ・学校と一体の広場利用
- ・プール跡地を利用し、余裕ある大きさの広場に
- ・外周からの見通しを確保
- ・学校との関係：開口を追加
- ・東郷坂途中の入口から下段広場にアクセスできるようにスロープを設ける

斜面

- ・地形はこれまで通りに

入口

- ・利用者がアクセスしやすい公園角に、ゆとりある入口広場を

東郷坂

- ・東郷坂の歩行者動線を公園内に引き込む

園路

- ・園路、階段の幅を広げ、勾配も緩やかに
- ・散策用の主園路をつくる

プール跡地

- ・広場の拡張
- ・ウッドデッキによる居場所創出と見通しの確保
- ・バリアフリー動線の確保

入口

- ・利用者がアクセスしやすい公園角に、ゆとりある入口広場を

